

### 第3回垂井町庁舎跡地等活用のあり方検討委員会 会議録

日 時	令和2年1月8日（水）16時00分～18時00分
場 所	垂井町役場 2階 大会議室
出席委員	<p>【委員】</p> <p>竹内委員、鶴田委員、長谷川委員、木下委員、桑原委員、 沢島委員、片岡委員</p> <p>【事務局】</p> <p>総務課長 北村、管財係長 小森、平墳主査、西脇主査</p> <p>【コンサルタント】</p> <p>玉野総合コンサルタント株式会社</p>
欠席委員	なし
傍 聴 人	9名
内 容	<p>1 挨拶</p> <p>2 委員会での検討事項について</p> <p>（1）基本計画の構成について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討中の基本計画の構成について</li> </ul> <p>（2）施設計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針の整備方針について</li> <li>・導入機能（主に住民機能）について</li> </ul> <p>（3）スケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回からの修正について</li> </ul> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の予定</li> </ul>

事務局	～開会にあたって～
委員長	あいさつ（略）
事務局	（議事進行をお願いするまでの間、議事進行）
委員長	<p>それでは、委員長として進行させていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>今ご説明がございましたとおり、議題につきましてはそれぞれございますが、まず一括してご説明いただきまして、それについて協議してまいりたいと思います。</p> <p>事務局から資料の説明をお願いいたします。</p>
事務局	資料1、2、3に基づき説明（略）
委員長	いろいろ議論を深めていかないといけませんが、最初、まだご理解がと

	<p>いうところもあるかと思えます。どういったところからでもご質問、ご意見という形でスタートさせていただいて、ある程度進んだところで論点を絞っていきたいと思えます。どこからでもご質問等がございましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>私は建築のことはよくわかりませんので、平米数がいろいろ出ていますが、500㎡の具体的な広さ、例えばこの施設の中のどこどこがこうだとか、町民ホールというのはどれだけなんですか。</p>
委員長	<p>あまり細かい数字はいいと思えますが。</p>
委員	<p>例えばこの部屋が何㎡あるとか。イメージで。</p>
事務局	<p>この部屋で100㎡ぐらい。100まで行かない。垂井ホールで300ぐらいある。</p>
委員長	<p>多分平米の大きさはいろいろ議論した最後だと思えます。大体こういう機能がというところで、そうするとこれぐらいの大きさということになるかと思えます。予算に基づいた話はしていないという前提ですね。</p>
委員	<p>今日はPLAN1をやろうか、PLAN2をやろうかという話ですか。</p>
委員長	<p>最終的に。</p>
委員	<p>一番最後に行政機能、貸館部分が1100、住民機能が500で、PLAN1、PLAN2の図を見ておりますと結構違和感を感じるのですが、これは住民機能のエントランスなどを省いての面積と思ってよろしいですか。</p>
委員長	<p>多分ご質問の趣旨は、行政機能のほうがかうんと多い面積が書かれているけれど、イメージでは行政機能のほうがかうい面積で書かれているので、そのイメージが一致しないということですね。これはイメージ図なわけですが、これについてご回答をお願いいたします。</p>
コンサル	<p>あくまでイメージ図として、具体的にこういう配置だというよりは、駐車場と広場と建物の関係性を描いたものであったり、住民機能を中心に描いたイメージ図となっていますので、大きさを具体的に面積を示したものではありません。</p>
委員長	<p>ですから、図面のようなものではなくて、こういうものがありますということを書いただけということになると思えます。</p>
委員	<p>あまりにもイメージが違いすぎるので。</p>
委員長	<p>そうですね。もし行政機能ということ、この平米を本当に詰めていけば、建物も積み上げていかないと無理だということになると思えます。平面的に考えると、とても収まりきらないということですね。</p>
コンサル	<p>イメージゾーニングのほうはスケールを持ったようなものではなく</p>

	て、あくまで概念図みたいなものです。
委員	素人目に見ているとわからないのですが、これはいかにもプロが作られた絵で、見た目にも本当にきれいで、わかるのですが、これだけの機能をPLAN1でも2でも入れようと思ったら、どれだけ金がかかるんだと。これだけの機能を入れれば住民も喜びの声と活気が出てくると思いますが、僕はこれの半分の半分ぐらいしかできないのではないかと。ただ漠然とやって、今の各機能の、商工会にしてもまちづくり協議会、そういう場所を入れてもらうのもありがたいのですが、場所はいいのですが、こういうちょっとした施設とかこういうのも果たしてどの程度入れたらいいものかということをもっと煮詰めていかないとこれは絵に描いた餅で終わってしまうのではないかなと僕は予想と懸念をしております。その辺の今からどうなっていくかということをお聞きしたいです。
委員長	それは事務局のほうでお答えいただいたほうが良いと思いますが。
委員	今のお話、確かにここに書いてある全部ということにはならないかなと思うのですが、まず1つ、写真を見られて、どういうものができるかというふうに思われたのかなと思うのですが、これはたいてい写真はそういうものの一番いいところを撮っていますし、面積的にもこのものができるというものではありませんので、ここにあるものが全てできるとは思っていただかないほうが良いのかなと。こういうものを凝縮したようなものというふうに思ってもらったほうが良いかなと思います。最後はお金との相談になってきますので、ここにあるものがすべてできるというふうにはちょっといけないと思います。
委員長	多分資料の誤解というか、どう組み立てていいか迷うところもあるのですが、大きく分けて住民機能と行政機能でございます。今のご質問も、行政機能も全部入れていって、平米としても行政機能のほうが大きいものですから大きなものを建てるんですねという話になるわけですが、前回の会議でも行政機能、どれをどれだけどこに集約するかは最終的に行政のご判断ですよねというふうに議論してきていると思います。これについてはこの会議でこれ以上踏み込まないで、住民機能としてどうかというところで議論してはどうかかなと持っているところです。住民機能というところだけで言えば、エントランスロビーや多目的ホール、事務のところはともかくとして、カフェ、乳児用スペース、そういったものは別に小さくまとまって作ればそれほど大掛かりな施設で大きなお金がかかるものでもなくても作れる。お金をかけることもできるかもしれませんが、かけないこともできるということなので、あ

	<p>くまでもこういう場所があったらいいねという形で、あまりお金のことについてはこの場で議論をしていくのかどうか。議論し出すと実は結構大変なのではないかと思うのですが。大変というか、なかなかお金がないねという前提で議論しなければいけないのかなというところなのかなと思います。ということで、行政機能についてはそれほどここで議論していく準備というのがお持ちなわけではないですね。ということなので、今日皆さん、住民の代表ということで、住民機能としてこのように整理いただきましたものが、具体的にはエントランスロビーであったり多目的ホール等々という形で書かれています。こういうものがあったらいいのではないかということで、これは要らないでしょうか、そういう形でご議論をいただければと。</p>
委員	<p>今言われたように、予算とか規模に関しては基本計画などの基本設計でいろいろ議論されていくことになると思いますが、今日PLAN1なのか2なのか、その中間とか、そんなことが決まってくると思うのですが、例えば今までもワークショップをやったりしているにもかかわらず、だんだん形が煮詰まってくると町民の中からこんなのを作ってくれとか、こんな規模のものを作ってくれとか、具体的な要望が出てくる可能性が僕はあるような気がするのですが、それが出てきたときの対応の仕方というのは、ある程度基本的なことを決めていかないと、そういうものがどんどん出ていったときに対応しきれぬのか、そういうところは今から心配しておかなくてもいいのかなと思います。</p>
委員	<p>確かに実はここでいくら揉んでも何か言われる人はいくらでもおられると思います。ただ、それを言っていたらいつまでたっても決まりません。1つは今までいろいろな意見をもらってきて、その中からここで決めていくんだということで今まで進んでこられたと思うのですが、それをもって最後にパブリックコメントというのもございますので、ここで公表しますということは、1つはここでやっていますということは言えると思うのですが、それでもやはり言われる方はたくさんいらっしゃいますが、それを言っていては何も決まりませんので、方向性はここで決めていく必要があるのかなと思います。1つは、私が心配するのは、一番言われるのはまちなかの人かなと思います。まちなかの人が一体何を望んでみえるのかというのがはっきり言ってしっかり見えてこないからこうなってくるのかなと思うのですが、それを逆に言いただければ、そういう方向性というのは見出していけるのかなと思います。</p>
委員	<p>全く同意見で、実は私、旧庁舎に近いところに住んでいますので、それ</p>

	<p>に関連する人に今まででも機会をもって、例えばワークショップに出るとか何とかと言っている、ほとんど出ないんです、僕の周りには。僕も何を考えているかよくわからないのですが、終わりのほうになってワアッと言い出す。逆に言えばワアッと言い出す可能性があると思うので、それをうまくかわすだけではないようなことが起きるのではないかと気がして、余分な危惧かも知れませんが。</p>
副委員長	<p>今までのやがや会議10回、ワークショップ2回、そこでいろいろな意見をもらって、そこでこの会議である程度集約して今日このように基本計画、これは2案ありますが、どちらにするかという決めつけではなくて、この2案で、場合によっては中間も考える。そういうことで、変な意味、案というか、きちんとしたルールにのっとって進めているのですから、後からいろいろな意見が出て、やはりこれだけ、約3年ぐらいかけてやってきたんですという証さえあればある程度町のほうも答弁できるのではないかと気が私にはします。今回の資料の中で、私の意見ですが、一応このあり方検討会では基本的にお年寄りから子どもまでの広い範囲の人が楽しく自由にここを使える、賑わいをここに持ちましょうという基本コンセプトがあります。そうすると、1案、2案、どちらかというとならばPLAN1は多世代と言いつつも、若干子どもさん向きではないかなと。PLAN2のほうは完全に子どもさん向けなんですよね。そうすると、A案、B案を合体しても共用の施設があるからちょっとここに増える。逆に言えば行政施設を違うところに作るのか。先ほどの予算の関係も出てきますが、ある程度夢のある施設をやらないと、ちんけな施設ができたなということでは寂しいと思うんです。そんな予算は行政さん、また議員さんのほうでいろいろ議論が出てくると思いますが、私はA案、B案でパッと切るよりも、もう少し一体としたほうがいいのかと。あとプラス1つだけ、細かい話ですが、厨房施設が抜けているんですよね。というのは、子どもたちがケーキづくりとかそういうことをする場合、厨房施設が必要です。これは大事なスペースですので、これだけカフェの横につけるなり、ということで私の意見は以上です。</p>
委員長	<p>ほかはよろしいですか。</p>
委員	<p>この前言っていたと思うのですが、はっきり記憶がないが、この計画があと3年後、4年後という目標があるわけでしょう。例えば4月ごろから議会で承認してもらわなければいけないので、議会にいつごろから案を出して検討して、それから3年先、5年先には完成するという、そういうプランがあると思います。ただ漠然とやっていたら言いたいこ</p>

	<p>とを言っても結論的に出ないので、お互いに時間もあるし、皆さん給料の高い人ばかり見えるので、とにかくこういうふうにして何年後には完成するという目標を定めていかないと、みんな、いつ壊して、いつどうなるのだろうと僕も聞きますが、その辺の案というか、そういう計画性があると思うのですが、行政としてどのような案を検討されているかお聞きしたいのですが。</p>
委員	<p>以前の資料でざっとスケジュールは出させてもらっているのですが、今年度基本計画で、来年度サウンディング調査を行いまして、その後、設計に入りまして、そしてその後着工と。大きく計画していますのは、4年度に工事に着工ということで前回説明させてもらっています。それでちょっと遅いぞ、そんなゆっくりしていいのかと言われた記憶があります。</p>
委員	<p>今後、4年になったらできますと。</p>
委員	<p>一応計画としてはそのように思っていますが、そのとおりに進むかはまだ。</p>
委員	<p>まだわからないという。</p>
委員	<p>そうですね。そのようには進めています。そのつもりです。</p>
副委員長	<p>ちょっといいですか。ちょっと違うんじゃないですか。前はサウンディング調査を1年たってやるから、サウンディング調査というのはすぐにでもできる話だし、これを進めていく間にできるのだから、その部分をカットすれば令和4年着工だったのが1年前倒しできるのではないかと話じゃなかったですか。</p>
委員	<p>そういう意見をいただいたということで。</p>
副委員長	<p>そういう意見は全然考慮がなかったということでしょうか。</p>
事務局	<p>前回説明させてもらったのはこういう計画で進めますよということで、それに対してそういう意見をいただいていますので、サウンディング調査については来年度の予算の関係がありますので、今ここでは。</p>
副委員長	<p>予算の関係がある。ものすごく記憶にあるんです、サウンディング調査というのは。</p>
事務局	<p>早めに、1年もかからないでしょう。早い段階で基本設計、実施設計と一緒にして、早く着工、早く開設したほうがいいのではないかとご意見をいただいたものですから、なるべく早くしたいと思っておりますが、やはり議論、検討は必要ですので、それを踏まえて着実に進めていきたいと思っています。早く進めたいと思っています。</p>
副委員長	<p>やはり早くしていただかないと、予算の関係も、さっきおっしゃったけれど、いろいろな補助金が出るはずなんです。そういうものを少しでも</p>

	取っていくような方向づけを、ほかのところでやられたやつをヒアリングして聞いて申請していくと。そうすると若干お金の面は安心されると思うんです。
委員長	また後でいろいろ集約させていただきます。どんな形でご意見があればお願いいたします。
委員	先ほど副委員長がおっしゃった話と同意見ですが、がやがや会議とかワークショップの意見で出てきたものが基軸になって整理しておかないと、逆にそういういろいろな心配が、唯一それを回避と言ったら変ですが、それをもとにしてできたプランであるということがわかりやすいものにしたほうがいいと思うのですが、例えばそういうふうに見ると、PLAN1と書いた青の下に黄色があって、オレンジがあるのですが、それが5ページの図で行くと、色のついている何番かあれですが、2番と5番がないんですね。とか、何となくそういうふうに抜けていると、これは落とされたのかなみたいに思ってしまうんですね。そういう意味で言うと、例えばPLAN1とPLAN2を合体させるというふうにして、漏れがないというか。そうすると、そんなにたくさん機能が入るのかというお話がもちろんあると思うのですが、恐らく予算は、建築的に言うと平米単価というか、しつらえによりますが、基本的には規模とリンクしてくるところがあるので、予算がこれだけしかなければ、行政機能で1100㎡取られれば、あと残りは何㎡という。それで今500という数字を出されていると思うのですが、それが予算によって多少減ったり増えたりということはあるかもしれないのですが、その中にどれだけ収められるかという話ですが、先ほどお話があったように、同じ室をいろいろな使い方、時間帯によって、例えば午前中はお子さんは学校に行っているから、そこは高齢者が使う。公園は午前中は高齢者の方がゲートボールをしているけれど、午後は子どもたちが学校から帰ってサッカーをすとか、1つの空間を時間帯で共用できるようにすることはよく建築ではあることで、いろいろな機能があるんだけど、できるだけ面積を抑えるように設計段階でいろいろできると思うんです。もちろん限界はあるのですが、ストーリーとしてはそういう感じで面積をやりながら、できるだけがやがや会議で出てきたこと、5ページの部分がいろいろな機能を細かく書いてありますが、共用できるものがいっぱいあるので、ちゃんとそういう意見をみんな入れていきますよということがわかるような作り方にされたほうがいいかなと思います。
委員長	ほかにはいかがでしょうか。いくつか、まず資料2の1のところ、基本

構想の活用方針とあります。去年からさまざまな場面で言われたことをまとめてきたということで、町民・地域住民が集いという、この場合、町民というのは垂井町全体という場合と垂井地区と両方を見ているという確認だと思います。それから、若者・子育て世代を中心とした幅広い世代ということで、こういった施設は子育て世代を中心というところが結構あるわけですが、今回の場所の場合は西方向に少し行ったところにこども園があるというところで、こども園との分担関係はどうするんですかというところを考えると、あまり子育てだけに特化したものというのがこの場所にふさわしいかどうかというのはあるのかなと思います。それから、観光という部分と歴史・文化は、象徴的にはお祭りというところもあるのかなと思います。そういう意見も受けてきたと思います。それから、防災ということについての期待、特に全体的に垂井地区の道が狭隘というところで、消防関係も含めてある程度の広場的なものというのは必要だろうと。特にワークショップではたまたまそうなってしまったのかどうか、防災が全グループで1番目の期待という形になったのかなと思います。新たな集客施設の確保・イベント等というのは、そういう声もあったかなというところ。あと、空き家等を活用した賑わい創出施設というのは、これは「等」の話ですよ。 「等」の話というのは、跡地の中の話ではなくて、外に広がる部分の話なので、これができるできないというのは確定できている話ではなくて、そういうお声もあったということにせざるを得ないのかなということだと思います。それを踏まえてまとめていただいている、ある程度対応を取っていただいたというところなので、より多世代に重きを置くか、子育て世代に重きを置くかというところで議論していくというのが今日議論いただきたいところのポイントのところなのかなと思っています。ご心配、ご指摘いろいろいただいておりますが、これは今までの会議を踏まえて出てきたものなのだろうと思っていますし、比較的丁寧にいろいろなご意見は拾われてきているのではないかなと思っています。何か特に落ちているのではないかなというのがあれば検討させていただくということで、今日の資料で言うと、今ご指摘のありました5ページのところから次に向かってのところでは何かこの部分、特に落ちていませんかというご指摘がなければ、このまま進めていきたいと思っています。かなり多様な、場合によっては突飛なご意見もある中で、いろいろ集約いただいたという。結局いろいろイメージは膨らんだけれども、かなり小さいものに収斂しているという感はあるかと思っています。象徴的なのは防災のところでも核シェルターまで書かれていますが、



	<p>広場にしかなくていいので、これはかなりいろいろなイメージが膨らんだところを、できる場所としては広場になりますよという形で収斂されているわけで、でも現実的に防災でほかに何を作れますかという、やはり広場を作っておくということになってしまうのかなというところなのかなと。</p>
委員	<p>今のお話で、拾えないというか、入れられないというか。例えば文化・歴史ミュージアムとありますが、タルイピアセンターとか、似たような用途が既に町の施設としてある場合は、先ほどのアクションプラン、あれで公共施設を減らすという話をしているのに、同じ用途のものをまた作るというのは町としてバランスが悪いので、既に町がお持ちになっている同じ機能のものについては、この中で意見としてあっても、それは町の判断で、施策等の中で、これはここにこういう機能のものがあるのかという判断はあってもいいのではないかと思います。</p>
委員長	<p>庁内のご議論の中でそのように盛んにワークショップをやったりということで多様にご意見をいただいたものをそいでいって、比較的現実的には小さくまとめているという形になることについては庁内での議論があったと思うので、そういったご議論を一端でもご紹介いただけませんか。</p>
委員	<p>庁内でもある施設ということで、実はタルイピアセンターということではないのですが、例えば子育ての関係でたくさん施設というか、機能が出ていますが、これはよく見ると子育て支援センターと実はそっくりなんです。そうやってはいけないという議論はしていたんです。それと区別化するような施設にしていくと。子育て支援センターですとそこに保育士さんがいて一緒に遊ぶ、またいろいろな指導をしてもらうというところですが、この場合はそういう場所にはしないというような議論はしております。今言われたような機能がダブるということは極力避けていきたいと思います。多目的ホールですが、こちらは単純に言えば大きな会議室ですので、行政機能の中の貸館の中にも会議室がございます。もしかしたらこれとダブるのではないかと。それともう1つ多目的ホールとその下のスタジオもですが、ただ単に大きなスペースを作るだけでは駄目だろうとか、そういう議論は中でしてありました。同じ施設の中でもよく見ていかなければいけないということは議論してまいりました。</p>
委員長	<p>そういった点で、観光、お祭り関係もいろいろなご意見があったのですが、垂井町をPRできる機能という表現の中で、それほどはっきりと大きな施設を考えているわけではない、そういうおまとめですね。ですか</p>

	<p>ら、いろいろなご意見は頂戴したのですが、それを全部入れていくと膨大なものになるので、その役割としてこういうことでしょうかということでは多目的に使える広場というのは去年からキーワード的に出ているのですが、多目的に使える広場と多目的に使える部屋のようなものがメインでという、そのイメージは大体去年からそう変わっていないのかなと。</p>
委員	<p>この前から僕は言っていますが、トイレが、これを見ても建屋の中にはWCと書いてありますが、これは建屋の中にあるということですね。外にあるということではないわけですね。</p>
委員長	<p>これは図面ではないですから、イメージですから。</p>
委員	<p>イメージだけだからいいわけですね。この前から僕がしゃべると余談話になるのですが、正月の2日にお多賀さんに行ったのですが、役場のところに大きなトイレがありました。駐車場の中にあっただけです。多分行かれた人はわかると思うけれど、あれは本当にいいなと思ってね。バスの待合室があつて、トイレがあつて、大きな駐車場がある。僕も高齢者なので非常に助かったのですが、そこへ行ってちょっと時間があつたので、彦根城のところへ行っただけです。彦根はしょっちゅう行っているのですが、そこにも大きな駐車場の横にトイレが、男が3つか4つで、女性は5つぐらいあるのですが、そんなに大きなものでなくても、外に作るというのは1つの僕のお願いであろうかなと思います。例えば垂井の祭りにしても夏祭りにしても、トイレを仮設するのは結構金がかかるし、そして話によると、変な話になるのですが、音がするから嫌だからと家のところを貸してくれと言っているけれど、そんなことを言ったら切りがないと言ったけれど、そういうふうにして公共のものが、ちょうど相川のところのトイレを直してもらいましたね、町で。あれは多分みんな有効利用をしているのではないかなと思いますが、あそことは意味が違うので、例えばこういうところも、トイレを女性用と男性用を2つか3つ、3人で横にできるようなものにしていくと、それをまた町から言われると、誰が管理してどうするんだということになるけれども、それは別に置いて、ボランティアの人をお願いするか町民の人をお願いするという形を取れるので、施設だけがとにかくあれば利用できるというようにしてもらえれば、活性化、何か行事、イベントをしたときにそれが利用できればいいかなと思います。建屋の中にあるというのは当然のことですが、外に置くというのも1つの方法で、こういう会議の中で話題というか、そういうのを入れてもらえればいいかなと思います。これは個人的な意見ですが、よろしくお願ひし</p>

	ます。
委員	いいですか。確認もあるのですが、多目的ホールや貸館機能、いろいろな会議などに使うわけですが、今、文化会館の小ホールとか2階の利用度というのはどのぐらいですか。似たような使い方をされるのではないかと思うのですが。
委員	私の記憶では、まず文化会館の2階は練習室という名前で、皆さん使われています。
委員長	今日は私、持ってこなかったのですが、前に資料でいろいろな部屋がどれぐらいあって、どれぐらいの利用かというのはお出しいただいて、かなりの利用があるというのは確認させていただいたと思います。ですから、文化会館のほうを壊すのであれば、それに代替するに足るだけの何らかの施設が、旧庁舎のところなのかどこなのか、必要になるというのは确实だろうと思います。
委員	そうすると、新しくできた場合の旧ですが、垂井地区のまちづくりセンター、今いろいろな会議室があります。そして中央公民館の今までの会議室があります。そういうものを集約して、恐らく垂井のまちの中ですから、垂井町全体ではなしに、垂井だけの人の利用は結構あると思うんです。そういうふうに考えますと、今のまちづくりセンターや中央公民館の利用の方がこちらへ来られるわけですが、先ほども意見が出ましたように、多目的ホールや貸館機能としてのスペースをもう少し減らして、PLAN1の場合ですと子育ての要素をもう少し入れていくというような、そういう用途にさせていただくというのではないかと思います。
委員長	限定されたスペースの中にいくつかのものを置いていかないといけないという中では、比重の置き方というところになります。今のご議論、住民としてどこまで意識するか、町民全体なのか、地区の人なのかというところでは、地区センターとしての地区の人のための機能の部分のスペースが不十分になるのではないかということのご心配で、その比重はちゃんと取ってくださいというご意見だと思います。それはそれで当然そういうご意見はあるかと思います。 ほかにいかがでしょうか。
委員	絵の表現で、先ほどから問題ではないが、イメージゾーニングですが、ゾーニングというのは面積のゾーンですので思っちゃうんですね。先ほどどなたかが概念図とおっしゃったので、建築ではゾーニングの手前でダイアグラムという概念図と言ったりしますが、そういうのを書く。空間のつながりを示すものなので、多少丸の大きさで大きい部

	<p>屋、小さい部屋をやりますけれど、そういうやり方をしたほうが、名前も、空間構成の概念図としたほうが、ゾーンと言ってしまうと本当にこうなるのかという感じになってしまうので、そうしたほうがいいのではないかと思いました。それから、例えば空き家は外して、5つの機能を何らかの形でこの中に盛り込みましたというのを示すものとして、最近よくいろいろな計画書を見ているとSDGsがあって、16の中にこの計画は4つ入りましたとか、マークが4つ、ついたりというのがあるじゃないですか。例えばエントランスロビーは観光案内も入っているでしょう。だから、3番は入っているんですね。そんなふうに皆さんの意見はここにこうやって入れられていますよというようなことをすると安心されると思います。資料の見せ方といいますか。</p>
委員長	<p>そうですね。せっかく色も分けていただいているので、1は青とか、丸でね。</p>
委員	<p>その横に。</p>
委員	<p>色分けが、ここのこの色ですね。</p>
委員	<p>ゾーンの。でもどなたもわかってないですよ。</p>
委員	<p>かもしれません。この色はリストの色だと。ですので、PLAN1だと青と黄色と赤3つのプランが。</p>
委員長	<p>そうすると、黄色がなくなってしまいますよ。</p>
委員	<p>それで行くと、1、2、3、4まで。</p>
委員長	<p>これ、色で実際に表現されたんですよ。そうすると、多分アプリの都合上、色が微妙に違ってわかりにくいので、今言われたようにSDGsのマークのように①、②、③、④で入れていただいたほうがわかりいいですね。</p>
委員	<p>マークを作ってもいいぐらいかもしれないですよ。</p>
委員長	<p>僕もちよっと前からこの資料をいただいて拝見しているのですが、それは思いもよらなかったの。気づかなかった。</p>
事務局	<p>事務局でも言っていましたPLAN2のほうのゾーニングを見てもらうと、ピンクになってしまうので、多分。</p>
委員	<p>これが。</p>
委員	<p>中のゾーニングはできていたんです。この部分、これが1、2、3、4を表している。</p>
委員長	<p>今のお話はそういうことではなくて、大事なのが5なんです。5の1から6のところはどう反映されているかという表現をしないと駄目じゃないですかというお話なので、その後の青、黄色、赤という話ではない。</p>
事務局	<p>いずれにしても皆さんがわからないような説明ではいけないと。わか</p>

	りやすく。
委員	町民もわからないかと思います。
委員長	基本計画としての答申としてまとめないといけないので、常識的には基本計画ですと規模感であるとか予算感は普通は書かれる。予算感は今回非常に特殊で、それは省きましょうということならばわからなくもないのですが、少なくとも規模感について今不確定というのが非常に困るところなのですが、これは次の2月の会議までには何らか確定をしていただけますか。
委員	はい。何とかそれでまとめたいと思います。
委員長	ですから、まだ町のほうで不確定なところがあるということなので、行政機能をどれぐらいここに持ってくるかがわからない。だから規模感が定められないということでもよろしいですね。今日のところは最後のページにあります500㎡、1100㎡というのを議論しても仕方がないところですが、ただ、住民機能としての500㎡というところは、これは基本ということで。じゃあ500㎡はどれぐらいなんだということになるかと思いますが。
委員	500㎡は150坪だそうです。
委員	そう大きくはないけれど。
委員	建物になると、器になるとちょっと変わってきます。
委員	今の敷地、旧庁舎の敷地、垂井町の公民館のところについて。
コンサル	大体4300㎡ぐらいです。
委員長	それは庁舎のところだけですよね。
委員	そうです。
委員長	関連するような建物を全部潰して4300㎡ぐらいということですね。
委員	現庁舎は3259㎡。
委員	床フロアを足して。敷地は4300㎡です。
委員	敷地はね。
委員長	平屋でやったとして、4000いくつに対して500ですから、相当広い広場、駐車場の面積は取れますよということになりますよね。
委員	1つだけ確認しておきたいのですが、先ほどから面積が500、住民機能が足りなくなるのではないかというお話があるので、確認ですが、例えば貸室機能に、子育て機能や学習室とかあるじゃないですか。だから住民が望んでいる機能の一部を、例えば貸室は行政機能として今入っているじゃないですか。そちらで賄える場合があれば、面積が少し膨らむというか、両方にかかってくる、交わるというか、そういうのがあれ

	ばもう少し余裕を持ってというか、いろいろなものが面積的に利用できるのかなと思います。その可能性はあるのですか。
委員	十分問題はないと思います。考えられればそのように考えたいと思います。
委員長	それは行政機能は必ずここに入るとのことですね。
委員	そうです。貸館機能は必ず入ります。
委員長	規模はわからないけれど、貸館機能は必ず入る。では、そこでは共用の可能性はある。そうすると、500よりも大きくなる。1100がどこまで入るかわからないので、それに応じて大きさが変わってきますし、広場の大きさも当然変わるわけですが、貸館機能はあると。そうすると、この答申の中に入れないといけないと思うのですが、中央公民館は壊して何らかの形で。
委員	住宅という。
委員長	それでよろしいですね。
委員	住宅と書いてしまっておりますね。
委員長	書いてあるけれど、本当に住宅と。
委員	それはちょっと心配ですね。
委員長	それは本文のほうに、どこに書いてありますか。
委員	5ページです。
委員	緑のところに。
委員長	ご意見があるんですね。
委員	町営住宅にするのか、マンションを建てるのか。
委員長	基本路線は売却という話です。
委員	住宅会社に売却する可能性もあるわけだね。
委員	という話は聞いたけれど、実際の話は。
委員	こうなってしまうと実際になっちゃうから。
委員長	この構想の答申の中にはそういう話もある程度書かれると思います。ですからそれはしっかりと確認いただかないと。今までの議論としては、スペースとしてはそんなにあれですし、中央公民館のほうに駅に近いから売却の可能性としてはあっちのほうが高いでしょうから、あっちを売却して庁舎の跡地のほうでこういう施設を整えるという形で議論してきていると思います。ですから、答申のまとめ方の中にはそういうつもりで来ていますので、そうでないご意見であれば今はっきりおっしゃっていただいて。
委員	発想の転換で、垂井町はマンションを建てて、駅に近いし。今何が悪い

	<p>かという、人口が減ってくるところへ持ってきて、生産性が悪いので景気が悪いということなので、人口さえ増えれば必ず景気はよくなる。いくら生産性を上げると言っても、そう簡単に上がらないというのが現状なので、例えばこれはあくまで夢話だけれど、あそこにあれだけのマンションを建てて売却すると。そして今の旧垂井の跡地を駐車場にして、駅に近いということで、各市町村、各並びに、いろいろなところへ行ける垂井町はもっともっと人口が増えるし、活性化するし。これは夢話です。だけど、そういう手もないことはないかなと僕は思っていたこともあります。現実にはどうかはわかりません。</p>
委員長	<p>現実にはどうか分からないので、売却できる環境を整えて、要するに更地にしてベンダーさんにお声がけして何か開発をしませんかということで売却をするというのがここで議論してきた流れだと理解しております。ですから、それが不安だ、残しておくべきだというご意見であれば、今おっしゃっていただかないと。もうそれはそういう話として進んできておりますが。そういうことでよろしいですか。</p>
委員	<p>今ここで議論してもらわないと、何をしゃべっていたのだと言われて。</p>
委員長	<p>ですから、中央公民館の跡地を利用して住宅の確保というのは決して町営住宅を建てるとかそういうことではなくて、売却して業者さんに開発していただく、そういう趣旨ですね。</p>
委員	<p>そうです。町営住宅とか、そういうことではないです。基本構想の方針のところの②若者・子育て世代を中心とした幅広い世代の住宅の確保という頭になっていますので、ちょうどこういうスペースにもなるのではないかとということで、私どもはそうなればいいなというのが考えているところです。</p>
委員	<p>景気が悪くなったら土地価格は、景気がいいときにそういう話で盛り上げていかないと、今度景気が悪くなると絶対オリンピックが終わると良くなる。今のうちに客をつけて不動産屋さんにしてもアピールしていかないと、そうなったら本当にもったいない。あれによって例えば価格が坪20万なら20万となったら、まちの中が今10万ぐらいで、それが15万ぐらいに上がる可能性があるということで、土地を売却すると税収が入ってくるということを考えていけば、やはりいいんじゃないかなと思ったこともありますが。景気はあまりよくなりませんが。</p>
委員長	<p>確実に景気は悪くなるというふうに思いますし、駅近くの路線価よりも実勢価格のほうが多分今低いのではないかと思いますので、なかなか難しいのではないかなとは大垣にいても思いますので。大垣駅近く</p>

	でもなかなか難しいですから。現実的にはそんなに夢の膨らむ話ではないかもしれませんが、大きな流れとしてはこちらのほうは売れたら売れて、売却益を少しでもこちらに使えたらいいなという、基本的な考え方はそういうもので進んできていたのではないかと思います。
委員	<u>上石津</u> や揖斐から比べたら、垂井ははるかにいいですね。恵まれているので期待感を持って話をしてもらわないと。物件の悪いところについて言っても埒あかないので、僕は恵まれていると思いますよ。
委員長	駅には相当近いので。それは確認させていただきましたので、いろいろな議論があったのですが、中央公民館の土地については更地にしてなるべく高い値段で売却していきたいと。旧庁舎のところについて、関連する施設がいろいろあるのですが、全部壊していくのが基本的。最終的に壊す、壊さないは最後残るかもしれませんが、関連する施設的なものは多分壊すことになると思います。それで住民機能については大体500㎡ぐらい。行政機能についてはどれだけにするかわからないけども、貸室機能は確実にある程度入る。そういうものとしての何らかの建物を作っていくことになる。それで、行政機能の分については今日のところは1100というものの根拠を持ってお話しいただけないというところで、次回までにはこれはある程度固めていただかないとこの後の日程を進めていくのに支障がございますので、次までにはそれは確実にお願いしたいと思います。ということで、関係のところは一応整理させていただいて、本題、コアな部分に戻しまして、5ページの今まで過去2年間ご議論いただいてご意見を受けてきたものについて、いろいろなイメージを頂戴しましたけれども、それを機能として集約すると5ページの右側のようなところになって、それを前回からご意見を頂戴しているような、ある程度の多目的性を持った比較的低いスペースでの中に集約しているとこんな感じですよというイメージが大きく2案、多世代交流型か子育て型かという形で2案をいただいております。それについてご意見を頂戴してきたという中で、どちらかという和多世代型なんですよね。PLAN1に集約しなければいけないということではないですが、ただ、PLAN2で子育て中心で行くというのはほかの施設との関係から言ってもどうかなと思っているのですが、町民の皆さんとしていかがでしょうか。
委員	PLAN1でいいと思います。
委員長	これ、健康・スポーツのところはどうなのかと申し上げたりしたのですが、方向性としては多世代交流型のほうがという、そういうことでよろしいですね。



委員	そこを決めつける必要はないと思うのですが。ここは赤ちゃんを連れてお母さんがここを使おうと思ったら、そこでお乳をあげたり、そういうちょっとしたコーナーも。あえて全くなしにするよりも、そういうコーナー、幼児コーナーみたいな。
委員長	そういう趣旨ですよ。たまたま写真とか作りがそうになってしまっている。PLAN1は多世代多目的と言っているんで、子育て用も当然考えているんですよ。そう理解しているのですが、違うのかな。
委員	極端に2つ分かれているから。別にドッキングしてもいいのではないかな。
委員長	それはそうだと思います。はっきり白か黒かつける必要はないと思うので。
副委員長	PLAN1であっても子育てのところを除外するというわけではないと思いますので、PLAN1を基本にして。
委員長	PLAN1を基本に、子育て世代用の部分も取り込んだものでという、そういうまとめでよろしいですか。
委員	スタジオと書いてあるけれど、なんでしょうか。
委員	音響設備。
委員	音響設備。スタジオというのは。
委員長	そうではないです。そのスタジオではなくて、ヨガスタジオのほうのスタジオなので、体操したりする場所です。
委員	そっちのほうですね。文化会館にはヨガなどができるのか。小ホールのほうでやっていなかったか。
委員	できないでしょう。
委員	できないのか
委員	下に敷かないと。
委員	ダンスとかは聞いていますが、ヨガをやるのは。
委員	例えばヨガとか練習。今の中央公民館ではやっていると思いますが。ヨガやら、ちょっとした何か。僕も行ったことはないけれど、ちょっとした体操はやっている。2階か3階にある町民のあれ。あれは結構利用しているでしょう。あの人たちの場所を確保してやるのも1つの、言葉は悪いけれど。
事務局	そういうようなイメージです。
委員長	その辺も議論するということがよろしいですか。ちょっと迷うところで、先ほどこれは概念図のようなものでと言われている概念図という話とヨガスタジオがどうだという話はだいぶ具体性のレベルが違っていて、そこをどこまで議論するかというのは迷うところではあるので

	<p>すが、今日 6 ページのところに入トランスロビー、多目的ホール、健康促進・スポーツ、カフェというような、一応ここまで提案として受け止めて議論させていただいてよろしいですか。今ヨガスタジオとか出ていますが、こういったものは必要、そういうイメージでよろしいでしょうか。私、この資料を拝見したときに申し上げたのですが、ほかの自治体で行革の座長をやっておりまして、そこで、何年ぶりかで行政の会議で本気で怒ってしまったというのがありまして、それはずっと行革でいろいろな、これはおかしいでしょうと切っていたのに、なぜか突然、大きなスペースを作ってしまったのでそこにフィットネスを入れて、ほぼ無料で使っていて、すごく人気の施設で好評ですと担当課から説明があって、そんなものタダでやったら人が来て人気になるに決まっているだろうと怒ってしまったのですが、普通にフィットネスをやったら民業圧迫でしかない。カーブスとかないんですかという話をさせていただいて、民間の事業所ができればそこで経済活動が起こって税収にもなるような話を行政がお金を使ってやるのはどうなんだというのが基本的には僕の考え方なので、役割の分担特化というのは必要だと思います。町内に体操教室などの施設がないのであればそれはやるというところですが、フィットネススタジオのような業者が垂井町で進出しているというのであれば、それはあえて行政が作る必要はないということで、その辺のすみ分けをどう考えるのかはちゃんとやっていかないともったいないなとか、それほど大きなニーズはないでしょうから、行政が作ったら民間が参入する可能性はそれだけ低くなるかなと思いますので、その辺はご検討いただいたほうがいいかなと思います。</p>
委員	<p>いいですか。PLAN1を基本にしていいと思いますが、若者や子育て、特に子育て世代をPLAN2のほうでは遊ばせられる機能というのがありますので、PLAN1のほうにキッズコーナーのような、そういうものがないとせっかく来られた子育て世代の人は子どもをほったらかしにしないといけないということになりますので、そういう機能を考えていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>わかりました。では、PLAN1を軸に、PLAN2のところ。</p>
委員	<p>PLAN1を基本に、いわゆる子育てのものを入れながらやっていくというふうに原案を作っておかないことには、何を委員会でやったかという。</p>
委員長	<p>言葉としては大きくはPLAN1を基本に、子育て的な要素も入れてという、そういう言い方になると思います。ただ、具体のところも議論</p>

	<p>をとということなので、それは今日伺っておいて、それをその後、具体的にどのようにしていただくかはお検討いただければと思います。子どもが多いか少ないかという点で言うと、比較的垂井町さんは人口に関して言うとややこの地域の中では流入とまでは行かないにしても、それほど流出傾向ではない場所というふうに認識しています。なぜかという雇用があって、若い人のアパート等の物件が比較的建っている。少なくとも関ヶ原町と比べますと、私、関ヶ原町の地方創生の会議の座長をやっておりますして関ヶ原町の内容を詳しく知っていますが、若い人向けのアパートなどがだいぶ建っているという。関ヶ原から見るとそういう見え方になりますし、比較的若い人口が住むと。そうするとお子さんも見える。それを垂井町さんとして主な政策の基軸として、大垣市のように無理くりでも子育て日本一と宣言していくのかどうかというところで言うと、ちょっとその判断ですよ。どこまで子育てということに重きを置いて言われるのかということであって、ニーズはあるだろうと思いますが、とにかく1kmぐらいのところにこども園があるという中で、そこの機能の切り分けはしっかりしていかないといけないということなんだろうと思います。その辺ではどうなんですか。支援センター的なことは。でもこども園でもされているでしょう。</p>
委員	<p>支援センターはこども園でやっておりますので、先ほど言いましたとおり、それとは差別化するという。基本的に支援センターは保育士がついてやっていますので、できるだけここでは保育士がついて何かをするということは考えないほうがいいのか。どちらかという遊びに来るというスペースかなと思っています。</p>
委員長	<p>ということですね。ですから、支援センターですと管理者として責任を持ってお子さんをお預かりするという、そういう施設になるけれど、ここでは保護者さんが同伴して遊ばれて、責任はあくまでも保護者さんのもとであって、町としては場を提供しているだけですという、そういうことになります。それ以上のものではない。</p>
委員	<p>今までは、現段階の公民館にはそういう施設はないよね。ブランコもないし、何もないよね。だから、それをするというのも1つの大きな、理解する人は理解すると思うよ。今まで現状の中の施設は何もないし、作ったんやということであれば、なるほどなど。作ってもらったんだという喜びは出てくるけれど。</p>
委員長	<p>屋内で遊ぶ施設はあまりないでしょう。都会ですと遊休施設、倒産した本屋さんの跡地を使っているいろいろなものを膨らませて子どもが遊べる場所が有料で成立するのですが、子どもの数がある程度ないとそれが</p>

	<p>ビジネスとしては成立しないので、地方だとそういうビジネスはほとんどないので、雨の日などにお子さんが遊べる施設があったらご家族としては助かるだろうなど。垂井町さんだと皆さん立派な大きな家にお住まいの方も多いのかもしれませんが、アパートにお住まいの方なんかは助かるだろうと思います。今雑談的になってしまっていますが、このようにいろいろご議論いただきながら、ほかでないものをまとめられたほうが良いと思います。ほかにあるものを重ねて作るよりは、ほかにはないものをご検討いただくというのが大事だと思うので、町内にあるほかの施設で、また民間でできるものは民間でやっていただいたほうが良いと思うので、そのように思います。一応PLAN1の内容についても少し、カフェもご議論いただくと、カフェって業者さんが見つかるのかなと心配になるというか、大学でも苦勞しています。どこか入ってくれる業者がないのかと探さないといけないような。苦勞していませんか、T委員さん。</p>
委員	入札でやりますので。
委員長	入札で、応札してくるところはありますか。
委員	一応今のところあります。
委員長	いいですね。うちなんか本当に苦勞しているので。なかなか今大変な状況ですので、カフェと言うのは簡単ですが、実際やるとなるとものすごく大変だろうなどというのは想像されます。
委員長	<p>どうやって運営するかとなると簡単ではないのではないかと思います。種々いろいろなご意見を頂戴したということで、進めていく方向性はこれでよろしいですね。つまり過去の議論を引き受けた形で、それを集約してやっています。それぞれの機能についてご意見をいただいた基本的な方針というか、それからそれについてのイメージというものを反映した、反映したいけれどもそれを全部膨らませたらドラえものの何かみたいになってしまうので、それを絞った形で機能という形で表現するところになります。それぞれについて表現するものとして、こういうものを置く中でそれが使われますという形で報告書としては整理させていただくということで、これまでの住民の皆さんのご意見を反映した形でこれをまとめさせていただきます。規模感としてはご検討いただいて、大体500㎡の中に住民機能は収まるのではないかとということで、これについて詰めて、今日は概念図ということなので、500㎡の根拠が曖昧だと思いますので、次回のときには500㎡の根拠的なものもお示しいただいて、この答申として500㎡と書き込んでいかということについての検証をさせていただきたいと思います。</p>

	<p>それと、500㎡というのを確定するのと合わせて、行政機能として貸館機能は確実に入るというのは確認させていただきました。貸館機能のほかにどれぐらいの行政機能が入るかはまだ町のほうでは確定できていないということですので、次のところまで確定できる限りで確定していただいて、全体としての規模。そうすると大体予算の規模みたいなものも少し見えてくるのかもしれないですが、それについてはできる限りという形でこの報告書ではまとめさせていただきます。それから、建て替えの可能性についても議論があったのですが、基本的には更地にして新たに建てるという形で議論してきましたので、それがベースなのかなと。大きく変わったところが出てきてどうしてもという話の中では、それも全く排除するわけではないけれど、今までの議論の流れというのはずっと建替えという形で進んできていますので、それを踏襲していきたいと思います。それから、中央公民館については解体して更地にして売却するという方向でまとまっているということで、跡地等の活用ということでは、そこも含めて答申をさせていただく。今日までのところの議論としてはそういう形の総括になるかと思います。こういうことでよろしいでしょうか。では、そういう形でまとめさせていただいて、次回については今日積み残した具体についてある程度詰めたところでご提案していただきたいと思います。それでは、その他ということで、次回の予定等につきまして事務局からご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、本日議論いただいた内容を踏まえまして、事務局にて基本計画の素案づくりに入らせていただきます。資料3のスケジュールにもありますとおり、次回第4回のあり方検討委員会を2月上旬に開催したと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>ということで、カレンダーのところで次回2月上旬開催ということになりますので、よろしくお願いいたします。ほかに皆様からその他何かございますか。よろしいですか。そうしましたら、本日の議事はすべて終了いたしました。あとは事務局にお返しいたします。ありがとうございました。</p>
事務局	<p>長時間にわたりましてご審議いただきましてありがとうございました。基本計画の素案づくりを行いまして、2月上旬の第4回あり方検討委員会でお諮りいただきたいと思っておりますので、またよろしくお願いいたします。それでは、以上をもちまして第3回垂井町庁舎跡地等活用のあり方検討委員会を終了いたします。ありがとうございました。</p>

